

恵那市総合計画後期基本計画 (中間素案)

人・地域・自然が調和した交流都市を目指して

平成22年2月4日

恵那市総合計画審議会
恵那市総合計画ワーキングチーム

策定の背景

平成16年10月 合併に伴う新市のスタート

平成18年 恵那市総合計画（H18～27）

社会経済情勢市民ニーズ
などの変化

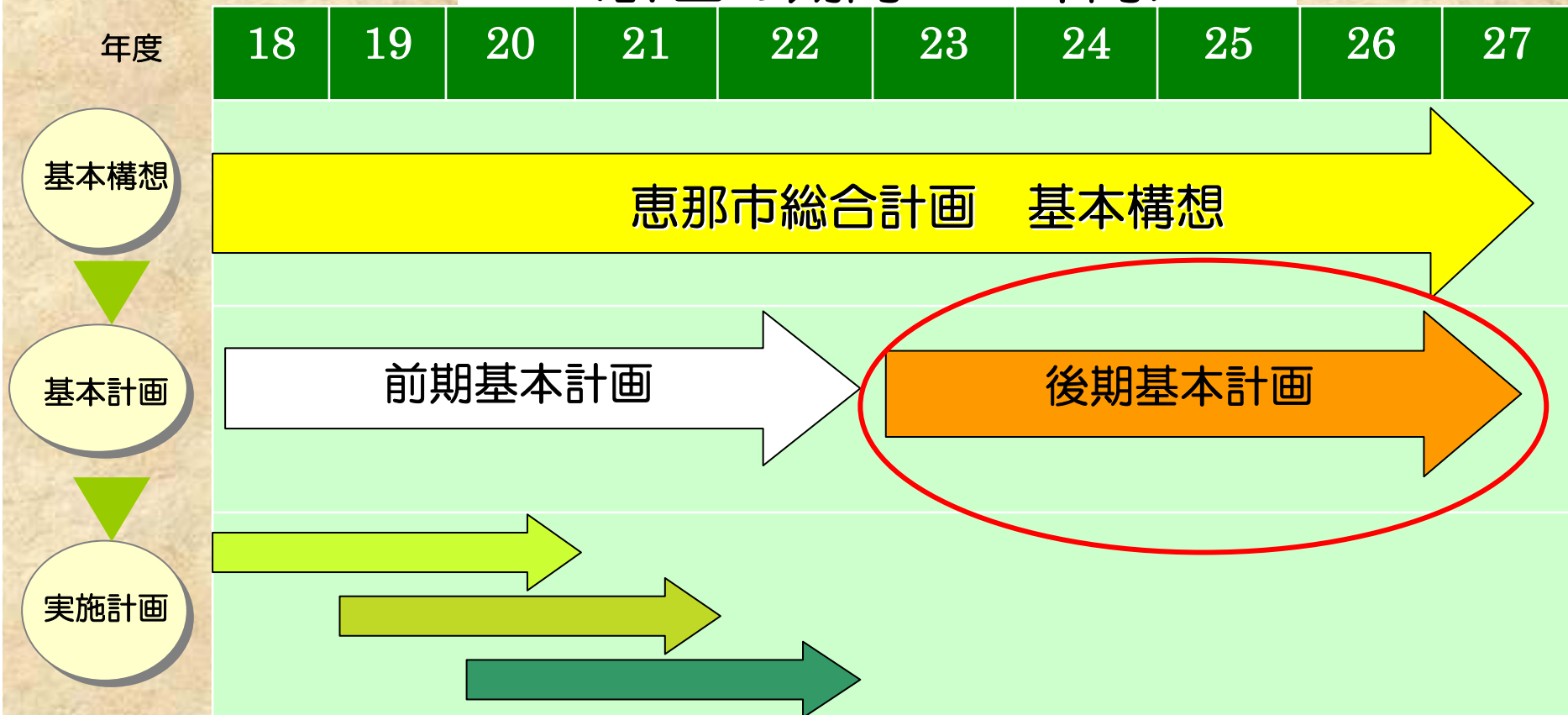
（平成22年度で終了）

恵那市総合計画(後期計画) 平成23～27年度

現総合計画の構成

現総合計画の構成

<計画の期間 10年間>



市民と行政の手作りによるまちづくり計画

審議会

中学生の意見

一般市民の意見

地域の意見

ワーキング会議

総合計画分野別部会

プロジェクト検討部会

健康福祉
・生活環境
部会

都市交流
基盤
・産業振興
部会

教育文化
・市民参画
部会

人口減少対策
プロジェクト
検討部会

長期財政計画
プロジェクト
検討部会

総合計画審議会委員、プロジェクトチームメンバー、公募市民などで構成

審議会、ワーキング会議の開催

平成23年～27年の総合計画後期計画を策定するため、市民を交えた議論を実施中



総合計画審議会



ワーキング会議

後期計画のポイント

社会経済情勢、市民ニーズなど市政をとりまく状況の変化



Point 1

“目標人口”の見直し

Point 2

“協働の成果目標”の設定

Point 3

“主要プロジェクト”の重点化

Point 1

“目標人口”の見直し

近年の動向

前期計画の想定を上回る人口の減少

このままの推移では
平成27年には
前期目標を4千人も
下回る見込み



政策誘導による「人口減少の抑制」を考慮

平成27年度 ○○○○○人 (前期対比 ○○○○○人)

Point 2

“協働の成果目標” の設定

近年の動向

市民と行政の協働によるまちづくりの重要性が拡大

前期計画

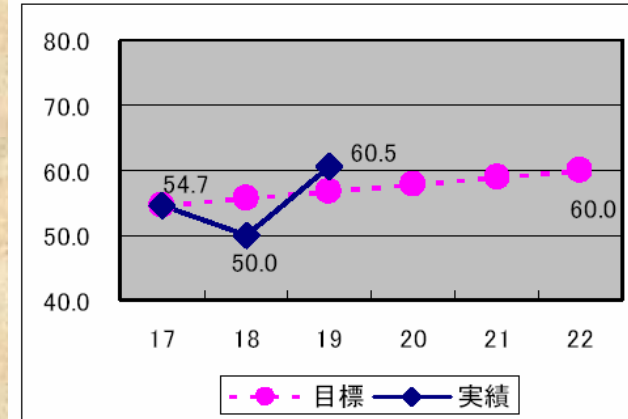
成果指標(めざそう値)を設定

施策の評価・進行管理



めざそう値の達成状況

● 新生児訪問指導率 (%)



協働の成果指標(めざそう値)を新たに設定

市民と行政の協働の取り組みの視点から 施策の評価・進行管理

(例) 施策「地域での子育て支援体制づくり」

協働の成果指標 【地域子育て拠点づくり】 (現状) 3箇所 → (目標) 6箇所

Point 3

“主要プロジェクト”の重点化

近年の動向

市政を取り巻く状況の変化

想定を上回る人口減少

- 平成12年からの5年間で1,500人減少
- このままの推移では、平成27年には51,000人まで減少する見込み

大幅な減収見込み

- 平成27年度以降は合併特例がなくなり、平成32年度には、地方交付税(普通交付税)と地方税(個人住民税)の歳入が30億円も減少の見込み

変化をふまえた、本市が直面しているまちづくりの重点課題の明確化

人口減少対策プロジェクト

長期財政計画プロジェクト

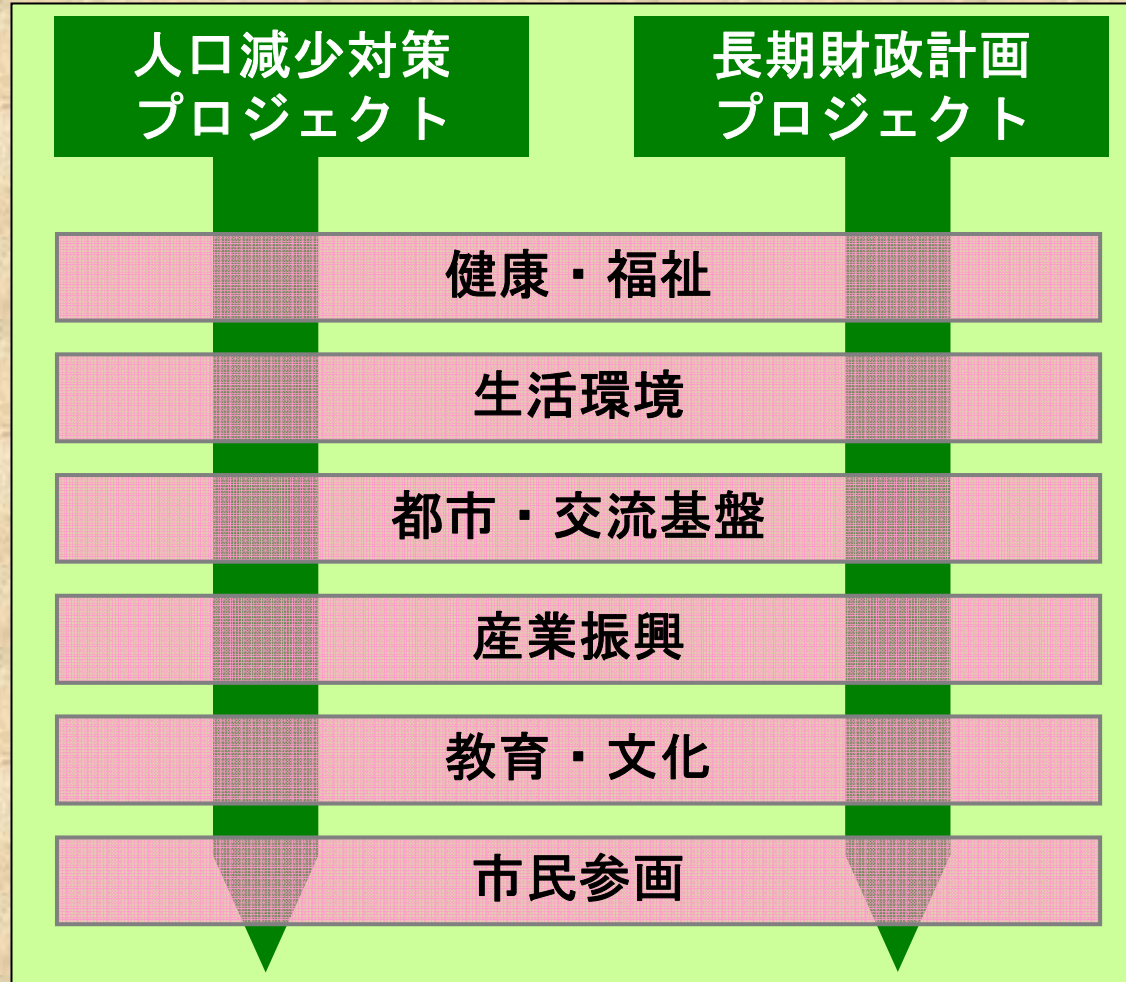
課題解決に向けて重点的、優先的な取り組みを展開
(横断的な体制により全市が一丸となった取り組みを推進)

後期基本計画の施策体系

【将来像】

人・地域・自然が調和した 交流都市
次の世代へ つなげる まちづくり

【主要プロジェクト】



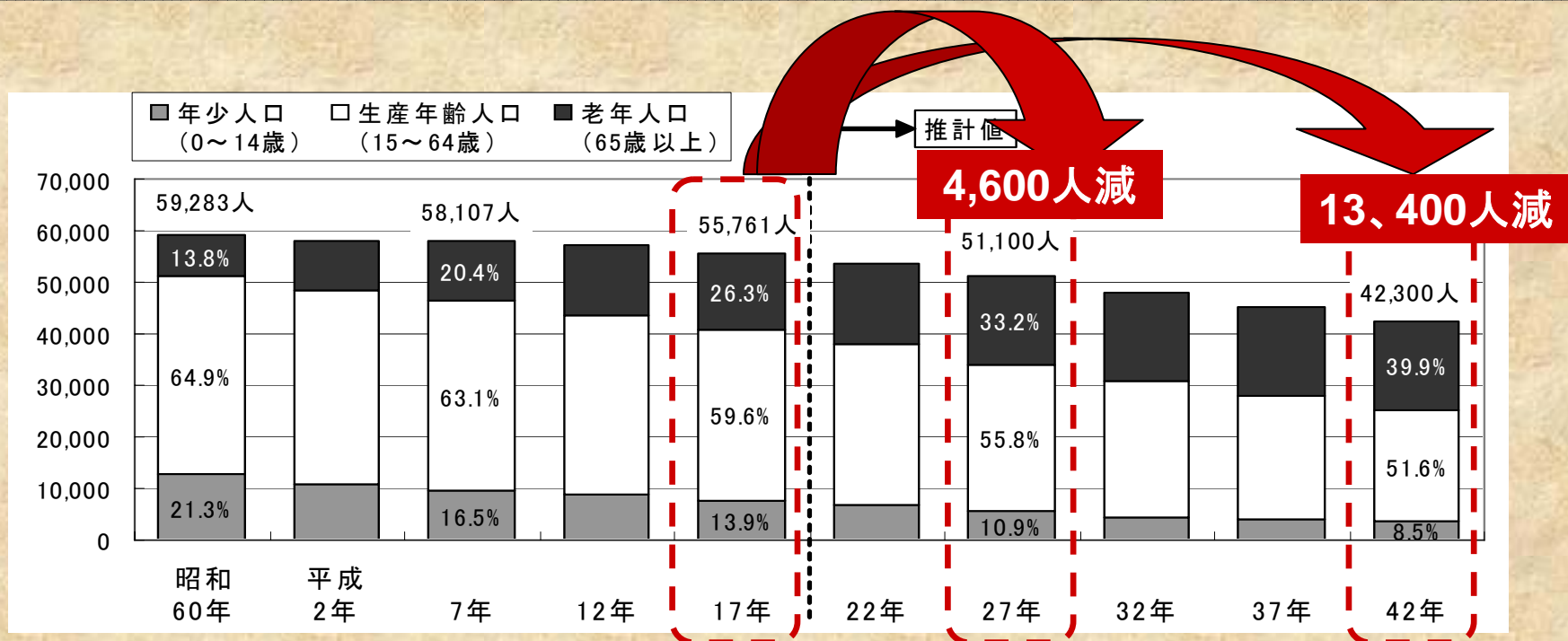
【分野別計画】

主要プロジェクト

人口減少対策プロジェクト

1 人口の現状と課題

- 平成12～17年の5年間で1,500人あまりの減少
- 今後も減少見込み（平成27年には17年より4,600人減少）
- 若者・若年ファミリー、労働者の転出などが主な減少要因



恵那市も、これまで20年と、これから20年は違う

	1990年	2000年	2010年	2020年	2030年
計(千人)	58.0	57.2	53.8	48.9	43.7
			▲7%		▲18%
0~14歳	10.9	8.6	6.9	5.1	4.3
			▲37%		▲38%
15~64歳(A) (生産人口)	37.4	35.1	31.4	26.6	23.0
			▲16%		▲27%
65歳~(B) 高齢者率	9.7 16.7%	13.4 23.5%	15.4 28.7%	17.0 34.8%	16.3 37.4%
			+59%		+6%
A÷B	3.8人	2.6人	2.0人	1.5人	1.4人
75歳~			8.6	9.5	10.6
				+10%	+12%

人口減少対策プロジェクト

○恵那市が目指すべき人口減少対策の方向

ターゲットを明確にした重点的な取り組みにより、過度な人口減少に歯止めをかけ、持続可能な人口規模を維持します。

5つの重点戦略

少子化
対策

健康寿命
延伸対策

魅力づくり
対策

雇用
対策

移住・定住
対策

自然増減面

社会増減面

両面

ターゲット

20～30代

40代～

10代～

30～50代

10～60代

人口減少対策プロジェクト

重点戦略1

少子化対策

20~30代

●結婚支援

結婚サポート体制の強化
ワークライフバランスの環境づくり

●子育て支援サービスの強化

地域の子育て支援体制や保育環境の充実

●産科・小児医療の充実

産婦人科や小児科の医療体制を充実

重点戦略2

健康寿命の 延伸対策

40代~

●高齢者の生活支援・生きがい活動支援

高齢者が安心して暮らせる地域体制の確立

●健康寿命延伸支援

市民の健康管理や健康づくり活動をサポート

人口減少対策プロジェクト

重点戦略3

魅力づくり対策

10代～

- **歴史・自然・生活を生かしたまちづくり**
自然景観や歴史的なまち並みの整備・再生
- **郷土の誇りの磨き上げと良さの再発見**
地域ブランドの育成
都市農村交流や生涯学習機会の充実
- **まちの魅力の発信・PR**
恵那市の特色や魅力、暮らしやすさの情報発信

重点戦略4

雇用対策

30～50代

- **安定した雇用の確保**
就業機会の確保、就職情報の提供・発信
- **起業支援**
企業受入体制の整備、起業家の育成
- **農林業の活用**
体験型農業やグリーンツーリズムの推進

人口減少対策プロジェクト

重点戦略5

移住・定住対策

10～60代

●定住の促進

情報提供の専門窓口の設置と各種助成
民間と連携した宅地開発の推進

●空き家・地域活性化対策

空き家の有効活用、過疎地域の集落支援

●三世代同居・近居の支援

三世代同居や近居に対する支援策の充実

●外国人への支援

相談窓口や日本語教室の充実

人口減少対策プロジェクト

○人口減少対策の目標(めざそう値)

成果指標	説明	現状(H20)	H27
総人口	国勢調査人口	54,500人	〇〇〇人
出生率	合計特殊出生率	1.51	1.70
自然動態	年間の出生数と死亡の差	△164人	±〇〇人
社会動態	年間の転入者数と転出者数の差	△293人	±〇〇人

主要プロジェクト

長期財政計画プロジェクト

1 財政の現状と課題

1 普通交付税の算定の特例が終了

- 平成27年度から5年間で段階的に廃止
- 現在と比べて、約22億円の減少

2 少子高齢化と人口減少の影響

- 普通交付税や市民税の減少

人口推計結果

平成22年度	平成27年度	平成32年度
55,761人	51,100人	48,200人

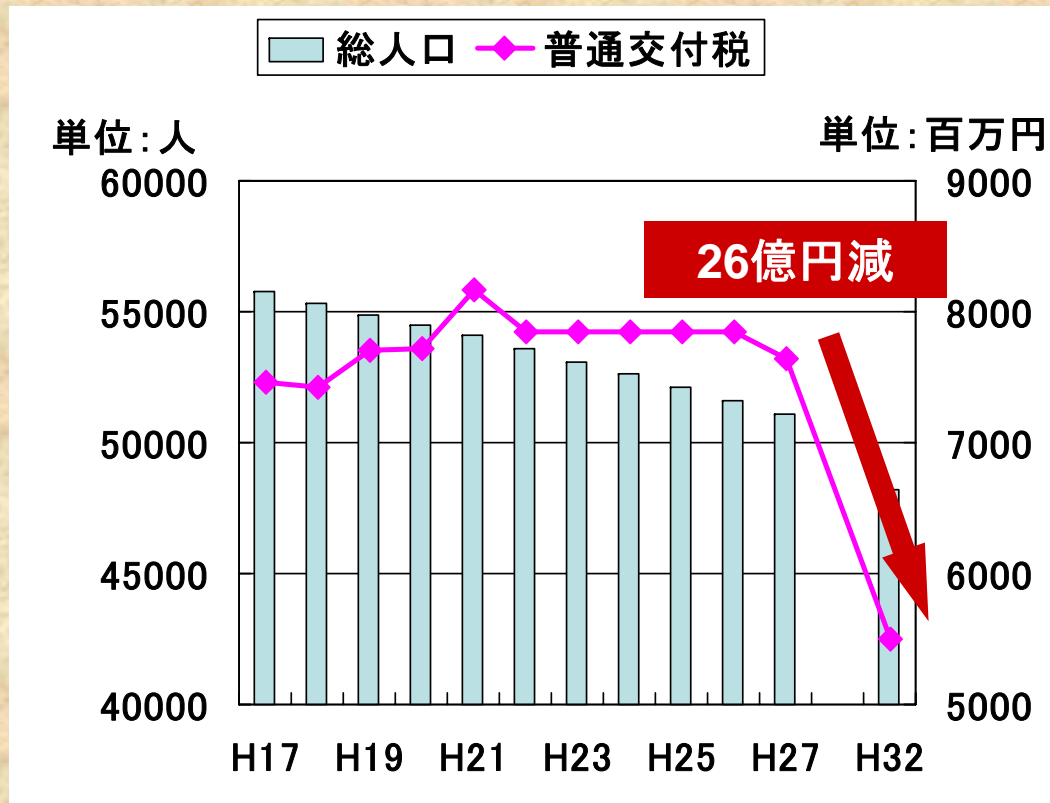
主要プロジェクト

長期財政計画プロジェクト

○人口と普通交付税の推計

合併による普通交付税の算定の特例の終了と人口減少の影響をあわせると、平成32年度には**約26億円の減収**が見込まれます

普通交付税の推計金額は、平成21年度の普通交付税の算定額を、推計人口で割り戻して計算しています



主要プロジェクト

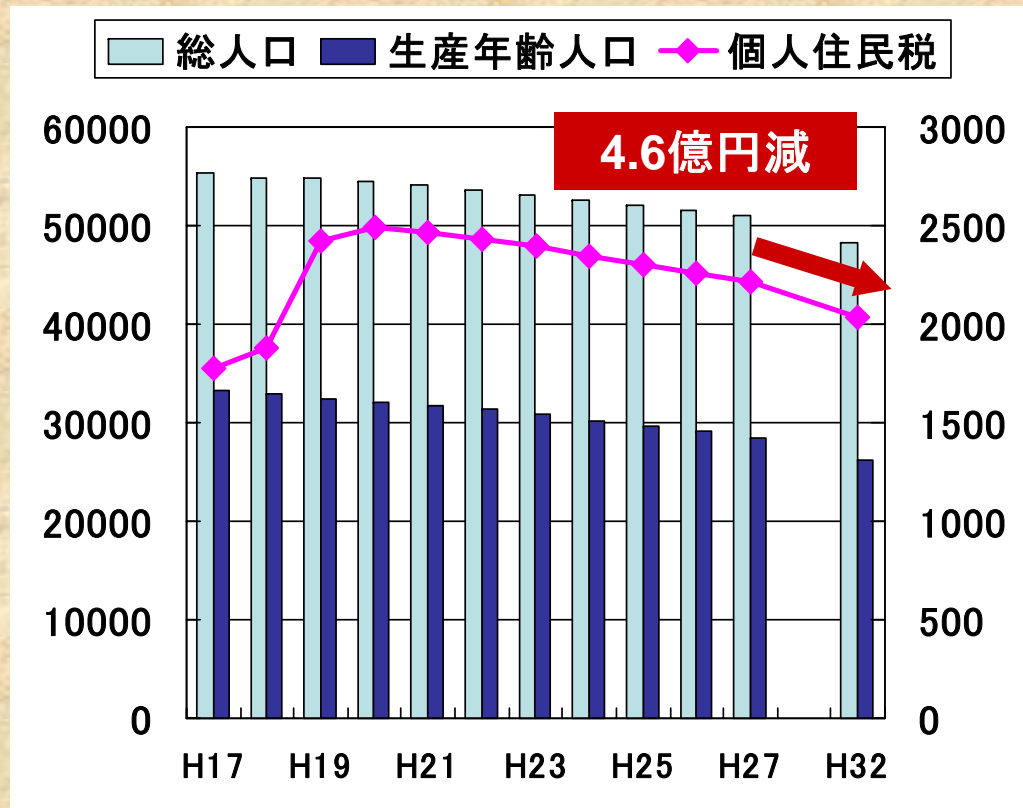
長期財政計画プロジェクト

○生産年齢人口と個人住民税の推計

人口減少の影響で、

平成32年度には **約4.6億円の減収**が見込まれます

個人住民税の推計金額は、平成20年度の個人住民税の金額を、推計人口で割り戻して計算しています



主要プロジェクト

長期財政計画プロジェクト

このままいくと・・・

歳入は、
約30億円の減少

収入の11%

主要プロジェクト

長期財政計画プロジェクト

○恵那市が目指すべき長期財政計画の方向

歳入の維持・確保とともに、歳出の削減・抑制を図り、将来にわたって持続可能で健全な財政基盤を確立します。

4つの重点戦略

歳入の
維持・確保

歳出の
抑制・削減
と効率化

協働による
市民サービ
スの充実

財政に対す
る市民の関
心を高める

長期財政計画プロジェクト

重点戦略1

歳入の 維持・確保

●人口減少対策の推進

少子化対策や定住移住促進など総合的な対策

●財源の確保

産業振興などによる新たな財源の確保

使用料・手数料の見直しなどによる財源の確保

●有利な地方債の活用

合併特例事業債、辺地対策事業債、

過疎対策事業債などの活用

重点戦略2

歳出の抑制・ 削減と効率化

●人件費・職員定数の適正化

目標・目的に応じた組織機構の見直し、人事制度の改善、市職員定数の適正化

●公共施設の統廃合、管理運営費の削減等

公共施設の維持管理経費の削減

類似施設の統合・廃止

●その他行財政改革の推進

補助金の適正化と見直し

事務の効率化や事務事業の廃止・統合

長期財政計画プロジェクト

重点戦略3

協働による市民サービスの充実

●協働による市民サービスの充実

市民の力を生かしたサービスの充実

●職員の意識改革・資質向上

職員の意識や意欲を高める体制や仕組みの充実

重点戦略4

財政に対する市民の関心を高める

●市民との財政情報の共有

分かりやすい財政情報の提供

市財政への貢献方法の紹介

●財政計画の見直しと公表

毎年の財政計画の見直し、内容の市民への周知

長期財政計画プロジェクト

○長期財政計画の目標(めざそう値)

※調整中

成果指標	現状(H20)	H27	H32
予算規模 (一般会計当初予算)	274.9億円	226億円 (前期計画)	200億円 (前期計画)
年度末市債残高	597.1億円	〇〇億円	〇〇億円
経常収支比率	90.4%	85.0% (前期計画)	85.0% (前期計画)
実質公債費比率	14.2%	〇〇%	〇〇%

分野別計画

第1節

健康福祉

健やかで若さあふれる元気なまち

第2節

生活環境

豊かな自然と調和した安全なまち

第3節

都市・交流基盤

快適に暮らせる便利で美しいまち

第4節

産業振興

活力と創造性あふれる魅力あるまち

第5節

教育・文化

思いやりと文化を育む人づくりのまち

第6節

市民参画

健やかで若さあふれる元気なまち

健やかで若さあふれる元気なまち（健康福祉）

基本施策

1 安心して子どもを産み育てる環境づくりの推進

2 健康づくりの促進

3 みんなで支えあう福祉のまちづくり

4 安心と生きがいのある高齢者福祉の充実

5 地域で共に暮らせる障がい者福祉の充実

6 地域の医療・救急体制の充実

健やかで若さあふれる元気なまち（健康福祉）

○後期計画のポイント（前期計画からの主な更新・変更点）

基本施策2

健康づくりの 促進

- 地域での健康づくりを促進

基本施策4

安心と生きがい のある高齢者福 祉の充実

- 高齢者の健康づくり・介護予防の視点を重視
- 地域に密着したサービスの提供

基本施策6

地域の医療・救 急体制の充実

- 地域包括ケア体制の構築
- 産科・小児科など不足機能の充実

健やかで若さあふれる元気なまち（健康福祉）

○後期計画における主な事業



【明智保育園の改築】

【地域子育て支援事業】



豊かな自然と調和した安全なまち(生活環境)

基本施策

- 1 豊かな自然環境の保全と活用
- 2 快適な都市環境づくり、まち並み景観整備の推進
- 3 移住・定住対策の推進
- 4 災害に強く、安心・安全なまちづくり
- 5 環境衛生対策の充実
- 6 地球温暖化対策の取り組み

豊かな自然と調和した安全なまち(生活環境)

○後期計画のポイント(前期計画からの主な更新・変更点)

基本施策3

移住・定住対策 の推進

- 住み続けられる居住環境を整える
- 移住・定住を促す各種支援

基本施策4

災害に強く、安心・安全なまち づくり

- 「地域防災力の向上」を進める
- 消防団の団員確保や組織の充実強化
- 建築物の耐震化の促進

豊かな自然と調和した安全なまち(生活環境)

○後期計画のポイント(前期計画からの主な更新・変更点)

基本施策5

環境衛生対策 の充実

- 環境教育の視点を強化

基本施策6

地球温暖化対 策の取り組み

- 自然エネルギーの活用を促進
- バイオマス資源の有効活用を進める
- 環境教育や環境問題の市民意識の高揚を図る

豊かな自然と調和した安全なまち(生活環境)

○後期計画における主な事業



岩村町伝建地区内の電線類地中化
【まちづくり交付金事業】

【バイオマスタウン構想事業】

- ・汚泥堆肥化施設建設事業
- ・バイオマスファーム設置事業



快適に暮らせる便利で美しいまち(都市・交流基盤)

基本施策

- 1 計画的な土地利用
- 2 地域内外の交流を支える道路体系の強化
- 3 公共交通の充実・強化
- 4 高度情報通信基盤の整備

快適に暮らせる便利で美しいまち(都市・交流基盤)

○後期計画のポイント(前期計画からの主な更新・変更点)

基本施策3

公共交通の 充実・強化

- 鉄道・バスなどの公共交通機関のネットワーク化

基本施策4

高度情報通信 基盤の整備

- ケーブルテレビの加入促進
- 自主放送番組・行政放送番組の充実

快適に暮らせる便利で美しいまち(都市・交流基盤)

○後期計画における主な事業



【御所の前牧田線】
L=380m W=12m
車道2車線、両側歩道

【市民提供番組の制作】



活力と創造性あふれる魅力あるまち（産業振興）

基本施策

1 にぎわいのある商業・サービス業の振興

2 新たな活力を生み出す工業の振興と新産業の育成

3 農林水産業の支援・高度化

4 魅力ある就労環境の充実

5 地域資源の連携による個性的な観光の振興

活力と創造性あふれる魅力あるまち（産業振興）

○後期計画のポイント（前期計画からの主な更新・変更点）

基本施策1

にぎわいのある
商業・サービス
業の振興

- 市内各地域の特徴を生かした地域ブランドの創出
- 中山間地域の商業環境対策と活動支援

基本施策5

地域資源の連
携による個性
的な観光の振興

- 観光資源等の「発掘」から「磨き上げ」へ

活力と創造性あふれる魅力あるまち（産業振興）

○後期計画における主な事業



【恵那ブランド育成事業】

【恵那栗栽培振興事業】

観光資源の磨き上げ
【大船山周辺整備】



思いやりと文化を育む人づくりのまち(教育・文化)

基本施策

1 学校教育の充実

2 生涯学習の推進

3 人を育み、人を活かす教育

4 文化・芸術活動の振興

5 文化財の保護

6 スポーツ活動の振興

思いやりと文化を育む人づくりのまち(教育・文化)

○後期計画のポイント(前期計画からの主な更新・変更点)

基本施策2

生涯学習の 推進

- 生涯学習都市宣言により生涯学習機会の拡充、体制の充実、施設や図書館機能の充実などを推進強化

基本施策6

スポーツ活動 の振興

- 生涯学習と関連し、生涯スポーツの取り組みを推進強化

思いやりと文化を育む人づくりのまち(教育・文化)

○後期計画における主な事業



【明智小学校校舎耐震補強
及び大規模改造事業】

市民三学運動

【読書活動推進事業】



健全で心の通った協働のまち(市民参画)

基本施策

- 1 新しい自治の仕組みの確立
- 2 男女共同参画の推進
- 3 国際・都市・地域間交流の推進
- 4 時代に対応した行財政基盤の確立

健全で心の通った協働のまち(市民参画)

○後期計画のポイント(前期計画からの主な更新・変更点)

基本施策1

新しい自治の仕
組みの確立

- 地域自治区や自治会等の活動の推進
- 協働のまちづくり指針に基づく施策の推進

基本施策2

男女共同参画
の推進

- ワークライフバランスの推進

基本施策3

国際・都市・地
域間交流の推
進

- 市内地域間の交流により一体感の醸成

健全で心の通った協働のまち(市民参画)

○後期計画における主な事業



【地域づくり推進事業】

【中学生海外派遣事業】



おわい

ご静聴ありがとうございました